

増田地区

交流センター通信

発行・編集：
 横手市増田地区交流センター運営協議会
 (増田地区多目的研修センター内)
 TEL 0182-45-5556
 FAX 0182-45-5560

今年ももう七月半ばとなりました。新型コロナワクチン接種も横手市では、五月から始まりましたが、全市民に行き渡るまでにはまだまだ先のようです。いち早い接種の完了が待たれます。当地区交流センター活動も、今後のコロナウイルス感染の状況を見ながら開催等を検討していくこととなりますが、計画している事業はすべて実施したい気持ちでいっぱいです。いずれにしても皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

事業実施報告



6月26日(土)「花壇植栽作業 ～花いっぱい運動～」 (環境部)

今年も増田町婦人会との共同作業で、増田中学校近隣の国道342号線沿いの花壇に花の植栽作業を行いました。サルビアや百日草など約2,700本の花の苗を植えました。花の咲く7月から10月頃まで、きれいな花々が道行く人々の心を和ませてくれることと思います。



6月28日(月)「防災研修会」 (住民生活部)

いつ起こるか分からない災害に対する関心や知識を深めることなどを目的に、多目的研修センターを会場に「防災研修会」を開催しました。平成28年に地区内各集落で“自主防災組織”を立ち上げ、今年3月に秋田県知事表彰を受けた「西成瀬地区自主防災連合会」の会長 季子和春氏を講師に「～なぜ防災が必要なのか」「自主防災組織の立ち上げと現在の活動状況について」～と題し災害時における「自助」「共助」「公助」の大切さをはじめ、色々なお話をお聞かせ頂きました。研修会には交流センター委員の他、各自治会から多数の皆さんも出席し、災害の恐ろしさと防災の大切さ、そして“自主防災組織”の必要性などを深く認識した研修会となりました。



7月3日(土)「ホタル観察会」 (環境部)

今年で19回を数える「ホタル観察会」が狙半内地区小栗山地内で行われました。今回は、37人の親子が参加してくれました。田んぼや農道の上を幻想的な光を放ちながら飛び交うたくさんのホタルに感動していました。



ホタルの写真は別の機会にご覧いただきます。

～ 「地区交流センター」 発足20年周年に寄せて ～

今年、増田町の4地区(増田、亀田、西成瀬、狙半内)に「地域センター(現、地区交流センター)」が発足してから20周年になります。そこで、発足当時からセンター事業などに関わってきている方々から、当時の思い出などについてお聞きすることにしました。今回は、増田地区交流センター運営協議会副会長としてご活躍中の“日野より子”さん(昭和通)です。

♥ 地域センターの立ち上がり当時の印象などは？

地域(集落)の代表者等、いろいろな方々が集まり、地域センターとは何をするとおこなうのか何をすればいいのかなどを手探り状態の中、色々な討議と検討を重ねました。

こうした交流を通して、世代を超えて普段知り合えない方々を知ることができたことは、貴重な財産となっております。

♥ 20年間の中で力を入れて頑張ってきた事業などありますか？

子ども達を対象とした“地域センターまつり”や民俗芸能の保存継承活動のための”民俗芸能フェスティバル”等です。また、”ガイドの会”で増田の蔵を見学に来られる方々へのガイドも頑張っております。

～ これからも増田地区交流センターの為になお一層のご奮闘を期待しております!!

「ますだかるたを作ろう！」読み札を募集しています！

増田4地区交流センター合同企画で、増田のいいところやお勧めしたいところ、みんなに知ってもらいたいことなどかるたの読み札にして応募してください。

第1回 「あ行～さ行」 (7月月末締め切り)

今後、第2回 「た行～は行」 第3回 「ま行～わ行」と募集を予定しています。これを機会に、ぜひ増田を自分のふるさつを見直してみてください。素敵どころがたくさんあるかもしれませんよ！

まだまだ募集しています！

たくさんのご応募お待ちしております！！

※応募用紙は各センターにおいてあります。

